

平成 28 年度 事業報告

1. 会員の状況 (平成 29 年 3 月 31 日現在)

| | |
|-----|---------|
| 会員数 | 34 |
| 増減 | 対前年度 2増 |

2. 事務所及び職員数

| | |
|---------|--------------------|
| (1) 事務所 | 玉野市宇野一丁目 18 番 15 号 |
| (2) 職員 | 事務局員 1 名 |
| | 船舶乗務員 2 名 |
| | 陸上作業員 1 名 |

3. 施設

| | |
|-------------|--|
| (1) 清掃船 | おおづちⅡ世 (鋼船) 平成 13 年建造, 岡山県から貸与 12 t・ディーゼル機関 125 KW×2・消火用放水銃 450ℓ/min 漏油処理剤備蓄タンク (250ℓ) |
| (2) けい留施設 | 浮棧橋 (岡山県) 9 m×21.8 m |
| (3) 荷役用ホイスト | 1 t 吊 1 基 (海上ゴミ陸揚用) |
| (4) 備品資材等倉庫 | 2.5 m×4 m×2 m |
| (5) 軽四貨物自動車 | 1 台 |

4. 清掃作業の概要

(1) 作業区域

海上清掃については、宇野港域 (田井地区・宇野地区・日比地区) 及び周辺海域を 5 地区に分け、年間 148 日間区域内を清掃船による漂流ゴミの回収とパトロールを実施した。

陸上部については、宇野港田井地区の内で県が管理している野積場、エプロン敷及び制限区域内の埠頭を重点に受託事業として毎月 12 日清掃作業を実施した。

また、宇野港及び日比港の公衆トイレ清掃も毎週実施した。

(2) 作業方法

海上部においては、清掃船で区域内の海面に浮遊している様々なゴミを網型コンテナで航行しながら自動収集し、これを築港高辺に設置の荷役用ホイストクレーンで陸揚げ後、分別、乾燥している。

陸上部は、区域内エプロン周辺に不法投棄された一般ゴミ及び粗大ゴミ等を手作業で収集分別し、海上ゴミと併せ塵芥運搬車を借り上げ玉野市東清掃センターにおいて処理した。

(3) 収集物の内容

海上では、木片、ビニール及びポリ容器など生活廃棄物が主であるが、今年度は河川からの流木や流出ゴミが減少した。

また、陸上部においては、特に田井港エプロン敷での家電製品（テレビ等）や家具類等の不法投棄は後を絶たない状況である。

5. 啓発宣伝

(1) 海・港などの環境美化向上のため市内小学校一年生全員に「海をきれいに」と表示した硬筆習字用下敷きを配布した。 (平成28年5月23日)

(2) 『リフレッシュ瀬戸内』渋川海岸清掃へおおづちⅡ世他2名参加 (平成28年7月10日)

(3) 宇野中学校生徒職場体験実習として2名が清掃船に乗船し海上清掃業務を体験した。 (平成28年11月15日～18日)

6. 会議等

(1) 会計監査

日 時 平成28年4月7日（木）
場 所 宇野清港会事務所

(2) 第1回 理事会

日 時 平成28年4月14日（木）
場 所 玉野市築港1丁目 池田屋本店
議 題 平成28年度 総会提出議案について

(3) 平成28年度 通常総会

日 時 平成28年5月12日（木）
場 所 玉野市築港1丁目1-13 産業振興ビル会議室
議 題 第1号議案 平成28年度事業報告及び収支決算承認の件
第2号議案 平成28年度以降における会費の額、決定の件

(4) 第2回 理事会

日 時 平成29年3月23日（木）
場 所 玉野市築港1丁目 たまの湯
議 題 第1号議案 平成29年度 事業計画及び収支予算承認の件